



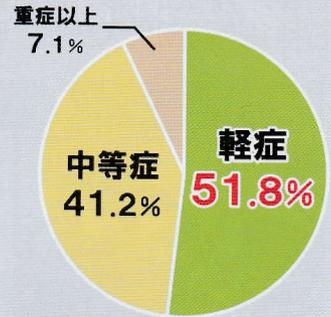
17,849件に出場 15,600名を搬送

石神井消防署の救急隊は17,849件に出場し、15,600名の方を搬送しました。一昨年と比較して**290件、344名増加**しました。

東京消防庁全体の令和7年における救急隊の出場件数は931,817件で、昨年より3,556件減少しましたが、依然として高い件数で推移しています。

また、東京消防庁管内で救急搬送された方のうち、初診医師により**軽症と判断された人の割合は51.8%**で半数以上を占めています。

救命処置が必要な方など、一刻も早く、真に救急車が必要な方のもとに救急車が到着できるように、**救急車の適時・適切な利用**にご協力をお願いします。



東京消防庁管内で、令和7年中に救急搬送された方の初診程度の割合



救急車の適時・適切な利用について

こんな症状の時には、すぐ119番！！

おとな

顔

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ニツコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく

手・足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 痛む場所が移動する

おなか

- 突然の激しい腹痛
- 激しい腹痛が持続する
- 血を吐く
- 便に血が混ざるまたは、真っ黒い便が出る

こども(15歳以下)

顔

- くちびろの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがる
- 嘔吐が止まらない
- 便に血がまじった

手・足

- 手足が硬直している

意識の障害

- 意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど

飲み込み

- 物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高いところから落ちた

じんましん

- 虫に刺されて全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

生まれ3か月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい

◎ その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

出展：総務省消防庁「救急車利用マニュアル(救急車を上手に使いましょう)」

救急車？判断に迷ったら・・・

・東京版救急受診ガイド

スマートフォンやパソコンでアクセスして、症状ごとの質問に答えていくことで、病気やけがの緊急度や受診する科目の確認ができます。

救急受診ガイド

・東京消防庁救急相談センター『#7119』

相談医療チーム(医師、看護師、救急隊経験者等の職員)が、24時間・年中無休で緊急性に関するアドバイスや受診可能な医療機関の案内を行います。



救急相談センター

・子供の健康相談室(小児救急相談)『#8000』

東京都では、地域の保健センター等が閉庁している時間帯に、子供の健康・救急に関する相談に看護師や保健師が応じています。